

2. 治療を続けながら働きたい

現状では、がんに特化した休職制度はありません。主治医ともよく相談しながらご自身の治療計画に合わせて、就業計画を立てることが大切です。すぐに退職を決めるのではなく、時には、会社の就業規則や人事関係の担当者へも相談したり、総合労働相談コーナーといった第三者へ相談したりする機会が必要になるかもしれません。またご家族ががんになった場合でも、育児休業、介護休業、子の看護休暇などもあります。職場の担当者へもよくご相談ください。一度退職したあとに、再就職したいと思ったときには、地域のハローワークの窓口で、自分の状況にあった情報を集めることをおすすめします。

(1) 県内の総合労働相談コーナー

県内の労働局、労働基準監督署内の総合労働相談コーナーでは、無料で労働問題の専門家が相談に応じています。相談内容によっては、担当窓口をご案内する場合があります。

■労働基準監督署(総合労働相談コーナー)

受付: 平日9時~17時(正午から13時まで除く) (2013年2月現在)

沖縄労働局 ☎098-868-6060

〒900-0006 那覇市おもろまち 2-1-1 那覇第2地方合同庁舎1号館3階

名護労働基準監督署 ☎0980-52-2691

〒905-0011 名護市字宮里452-3 名護地方合同庁舎1階

沖縄労働基準監督署 ☎098-982-1400

〒904-0003 沖縄市住吉1-23-1 沖縄総合労働庁舎3階

那覇労働基準監督署 ☎098-868-8008

〒900-0006 那覇市おもろまち 2-1-1 那覇第2地方合同庁舎1号館2階

宮古労働基準監督署 ☎0980-72-2303

〒906-0013 宮古島市平良字下里1016 平良地方合同庁舎1階

八重山労働基準監督署 ☎0980-82-2344

〒907-0004 石垣市字登野城55-4 石垣地方合同庁舎2階

(2) 働くがん患者の支援団体

一般社団法人CSRプロジェクト ☎03-6456-1700

<http://workingsurvivors.org>

がん治療に伴う経済的な不安や雇用に関する不安など、電話相談にも対応しています。電話相談は事前に申し込みが必要です。

NPO法人キャンサーリボンズ ☎03-3546-6101

<http://www.ribbonz.jp>

『がんと働く』プロジェクトで、がんをもっている自分らしい働き方を続けられることを目指して、リワークノートの発行やさまざまな情報提供をしています。

働くがん患者と家族に向けた包括的支援システムの構築に関する研究

<http://www.cancer-work.jp>

患者/家族・人事労務担当者・産業保健担当者の3者の視点を生かした支援リソースに関する開発や情報発信をしています。また、「がんと仕事のQ&A」「事業所向け対応マニュアル」といった小冊子をダウンロードできます。



コチラもCheck!

➔P44「社会とのつながりを保つ」



う かじ せゆ
 押す風ん今日や
 くくる
 心あていさらみ
 くわ てい
 雲ぬ晴りてい照らす
 ちち ちゆ
 月ぬ清らさ
 からやぶし
 (瓦屋節)